

トラックNo.: 太字

編集時対応項目 (SE、空白の秒数指定、エフェクトなど) : あみがけ。

セリフ : 通常表記。

にて表記しています。

(以下、台本)

・タイトル (決定稿)

まっしらの部屋でTSふた百合えっちなちゃう催眠音声Mirage Roomへ

29 【00 前説 注意事項、もろもろ】

30
31 (// 中央・近く。)

32 (// はきはきしたアナウンス調で。テンポは元気よく)

33 本作をお聴き下さり、誠に有難うございます。

34 こちらは、催眠の技法を用いている音声作品です。

35 必ず、添付の注意事項をよくお読み頂いてから、本編をお聴き下さい。

36
37 (// 前のトーンより、気持ちフランクに)

38 それから、今回のプレイパートでは、体を少しだけ触る指示や、

39 大きめの柔らかいものに抱き着く指示が出てきます。

40
41 もちろん、どちらもイメージするだけで

42 十分にお楽しみいただけますから、ご安心下さい。

43
44 (// 少しトーン落として強調。少しずつ穏やかなトーンにシフト)

45 それから…最後に一つ。

46
47 (// 「女の子」、2 番目と 3 番目を、少し強調する)

48 貴方は今回の催眠で、になりたい女の子の姿になって、

49 女の子ならではの気持ちよさを、体感することができます。

50 本編に入る前に、どんな女の子になってみたいか、想像してみたり…

51 或いは、イラストや写真などで、イメージを膨らませておくと、

52 良いかもしれませんね？

53
54 (空白。少し)

55
56 準備、できましたか…？

57
58 それでは、催眠を始めていきましょ♪
59

60
61 (//居直って。フレンジリーに)
62 …ところで、さっきから聞こえるこの声は、一体誰の声なんだ…って？
63

64 つふつ♪そうですね。私は…
65 貴方を気持ちの良い世界へと導くための、
66 案内人…とても、しておきましょうか。
67

68 (//中央・近く↓左・近くへ)
69 私の姿は今、目には見えないけれど…
70 この声を通して、貴方に語りかけることができます。
71

72 (//左・近く)
73 (//トーン落として)
74 私の声が聞こえている限り、
75 貴方は、とても気持ちの良い世界…
76 女の子として素敵な体験ができる世界へと、
77 旅立つことができます。
78

79 (//左・近く↓右・近くへ)
80 (//トーン少し戻して)
81 たとえ、途中で眠ってしまっても、大丈夫。
82 私の声でリラックスして、目が覚めたとき…
83

84 (//右・近く)
貴方はきっと、とても清々しい気持ちで過ごすことができますから、ね？

(//中央・近く。)

それでは…気持ちよくなるための準備、一緒にしていきまじょうか。
っふっふっふ、

85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100
101
102
103
104
105
106
107
108
109
110
111
112

113 【01 導入】

114

115 (// 中央・近く。)

116 まずは…お布団の上に、仰向けになりましょう。

117

118 体を軽く動かしながら、一緒にリラックス、していきますよ？

119

120 ゆったりと目を閉じて…足は…肩幅くらいに、開いてみて下さい。

121 両腕を天井に向かって伸ばしたら、軽く、手を組んでみましょう。

122

123 そのまま胸と背中を反らしながら、背伸びをするみたいに、腕を伸ばしてみ
124 ましょう。

125

126 (// 「べーっ」 3秒くらゐ)

127 ほら、べーっ…

128

129 (空白:3秒)

130

131 (// 「くたーん」 2秒くらゐ)

132 はい、くたーん…

133

134 と、脱力して…？

135 背伸びをすると気持ちがよくって、

136 少し、あくびが出ちゃうかもしれませんね？

137

138 胸を反らして背伸びすると、

139 自然と息を吸い込んで、少しずつ胸の中が満たされてきます…

140

141 (//「ぐーっ」2秒くらゐ)

142 もう一度。ぐーっ…

143

144 (//「くたーん」2秒くらゐ)

145 そして、くたーん…

146

147 と力を抜くと、お腹から、空気もすーっ…

148 と抜けていくのを、感じてみましょう。

149

150 あと一回。

151

152

153 (//「ぐーっ」3秒くらゐ)

154 ぐーっ…

155

(空白:3秒)

156

157 (//「くたーん」3秒くらゐ)

158 くたーん…

159

160 …うん、さっきよりも良い感じに、力が抜けてきましたね。

161 上げていた両手は下に降ろして、両脇に置きましょうか。

162

163 そのまま自分のペースで、ゆったりと深く、楽な呼吸を続けながら…

164 私の声を、聞いていて下さい。

165

166

167 (//少しかしこまって)

168

169 貴方は、蜃気楼…って、ご存じですか？
170

171 (//少しでも) 172

172 つふつ♪ちよつと、唐突でしたか？

173 これは小話なので、聞き流すくらいで、大丈夫ですからね。
174

175 (//しかしこまって。聴き手には、聞き流してもらいます)
176

176 蜃気楼…一般的には、気温や光の関係で、その場にはないはずのものが、
177 遠くにぼーんやりと浮かび上がって見える状態のこと…ですね。
178

179 この蜃気楼、世界各地でも逸話として親しまれている現象で…
180

180 例えば東洋では、蓬莱山（ほうらいざん）や、
181

181 竜宮城（りゅうぐうじょう）の伝説なんかと結び付けられて、
182

182 昔から、良いことが起こる前兆…とも言われてきたんです。
183

184 (//ここから少しずつ本題へ)
185

185 そう。そもそも蜃気楼は、目の錯覚で見える存在。
186

186 ですから、見えている場所に向かって手を伸ばしたり、
187

187 歩いていったところで、決して、それに触れられるわけではありません…
188

189 (//「だからこそ」少し強調)
190

190 だからこそ、昔から理想郷の象徴として、
191

191 語り継がれてきたのかもしれない？
192

193 (//ここから本題。少し抑えめに。強調)
194

194 しかし…
195

196 もしも、そんな幻に、実際に触れたり…

197 その存在を、肌で感じたりすることが、できるとしたら。
198 この世界のどこにもない、理想郷に等しい空間へと…

199 もし、本当に辿り着くことが、できるとしたら。

200 ちょっと行ってみたいと、思いますよね？

201

202 そこは、理想の空間。

203 ですから、そこで貴方が望むことは、何だって、現実になるし…

204 貴方が望みさえすれば、どんなモノにだって、なることができる。

205 そこでは性別など関係なく、なりたい姿になることができますし…

206

207 (//トーン低めに。悪戯っぽく、有声囁きの手前くらいに)

208 それに…どんなえっちな望みだって、叶っちゃうんです♪

209 理想の姿になって、理想のえっちができる…

210 そんな、夢みたいな空間。

211 行ってみたく、ありませんか？

212

213 (//トーン少し戻して)

214 もしも、貴方がそれを望むのなら…

215 私がそこへ、連れて行ってあげます。

216 私の言葉に導かれ、私の声に、身を委ねていれば…

217 貴方はとっても気持ちの良い、夢のような空間へと…

218 辿り着くことが、できちゃうんですよ？

219

220 (//トーン少し低めに)

221 ですから…

222 私の声に耳を傾けて…

223 もっともっと、リラックス…していきましょうね？

224

(空白:3秒)

…まだ、深呼吸は続けていますか？

もし、続けていても、いなくても…

今一度、呼吸に意識を向けてみましょう。

(//「すーっ」「ふうー」)

(//優しく。長さは読み上げの流れにお任せします)

すーっ…っと息を吸うときは、

新鮮な空気が、体の中に入ってくる感覚…

ふうー…っと息を吐くときは、

残っていた力が、更に抜けていくような感覚…

呼吸とともに…体から力が抜けて、

リラックスしていくのを、感じてみましょう。

(//「深呼吸」、わずかに強調)

深呼吸を繰り返す度に、

脱力するときの心地よさが、ゆつたりと、体を満たす…

(//「繰り返す」、わずかに強調)

深呼吸を繰り返す度に、

私の声が…心地よく、体に染み渡ってくる…

日頃、生活しているとき、自然と体に籠(こも)っていた力…

そんな余分な力が、全身から、ふーんわり、溶け出していく…

何だかとっても、心地いい…

253
254 そう…その心地よさは、まるで、眠りにつくときのような感覚に、
255 似ているかもしれません。
256

257 眠るときの感覚…って、どんな心地だったかな？

258 起きているときには意識できていた、周りのこと…

259 周りの音が、段々、段々、気にならなくなってきて…

260 その分、意識が体の内側…心の内側に、自然と向いていくような感覚…
261 体と心が、段々と、穏やかになっていくような…そんな感覚…

262
263 例えば…起きているときには感じられなかった、自分の体の重みを…

264 さつきよりも、感じられるようになっていくの…何となく、解りますね？

265 それは、体から力が抜けていって、

266 徐々にリラックスしてきている、証です…

267

268 その状態であれば…段々と、感じられるようになりますよ？ほら…

269 力が右肩から、右腕…そして、右手の先へと向って、

270 すーっと、抜けていきます。

271 指先から、力がすーっと抜けて…

272 右腕全体が、何だか重く、感じられるようになる…

273

274 次は、左肩…左腕から、左手の先へと向かって…

275 力がすーっと抜けていき…左腕全体の重みを、感じられるようになります。

276

277 そして今度は、両足…

278 右の太ももの付け根から、右足の先へと向って…

279 力がすーっと、抜けていく…

280 右足が重く、重たく…なっていく。

281
282 左の太ももから…左足の先へと。

283 すーっと力が抜けていって、左足全体が、重く、
284 重たーく…感じられるようになる…

285
286 そして、体の中心…

287 お臍の辺りから、力が抜けていき、貴方の体が、リラックスしていく…
288 体全体の重みを感じられるようになる…

289 背中が、お布団と、密着する感覚も…

290 よりはずきりと、感じられるようになりますね。

291 体から力が抜けて、なんだか心地いい…

292

293 次は、頭…

294 普段、重たい頭を支えている、貴方の首と、後頭部から…

295 力がゆったりと、抜けていき…頭が休まって、リラックスしていきます。

296 首と頭の力が抜けて、休まってくると…その内側にある、貴方の脳…

297 普段、考え事に使っている、脳の働きも、

298 段々…ゆったりと、休まっていき…

299 何だかぼーっとした、いい気持ちになっていきます…

300

301 体と心は、常にリンクしていますから…

302 体から力が抜けてくると、心もリラックスして、休まっていきます。

303 それは、当たり前のこと。

304

305 全身から、力が抜けて、気持ちがいい…

306 もう、体を動かそうとは思わない…

307 体と心の力が抜けて、とても、落ち着いた気分…

308 お顔の力も、抜けていって…ぼーんやりとした、とても穏やかな表情…

309 とても穏やかな心地に、浸っていきます…

310

311 うん…いいですね。

312 その心地よさに、ゆったりと、身を委ねていきましょう。

313

314 (//トーンそのまま。少し居直って)

315 すっかり全身の力が抜けて、心地よくリラックスしている、今の貴方…

316 そんな心地いい気分で、私の声を聞いていると…

317 頭の中に響いてくる、私の声が…

318 段々はつきりと、感じられるようになります。

319 他のこと…周りのことが、すっかり気にならなくなって、

320 私の言葉だけが自然と、貴方の中に響き渡る。

321 頭の中に私の声が響いて、とても、いい気持ち…

322 私の声を聞いているだけで、気持ちよくなれる…

323 何だかとても、気持ちがよくて…

324 穏やかで、いい気分、満たされています…

325

326 そのまま、いつもより深い呼吸で、ゆったりとした心地のまま…

327 私の声に、耳を傾けていて下さいね？

328 そうすれば、もっともっと気持ちのいい世界に、

329 入っていくことができますよ…？

330

331 そう。もっともっと、気持ちのいい、世界…

332

333 (//「催眠」少し強調)

334 気持ちのいい催眠の世界へと、貴方は入っていくことができる…

335 いいえ…ひよつとすると、貴方はもう、気付いているかもしれません。

336

(//有声囁き寄りで)

自分の意識が既に、催眠の世界へと、足を踏み入れていること。
このまま私の声に浸っていれば、
もっともっと気持ちのいい、深い世界へと、入っていけること。
貴方はもう、本能では分かっているんです。その証拠に…

(//トーン少しだけ戻して)

ほう…
さつきよりも何だか、頭がぼーつとしてきます…
頭がぼーつとして、考え事をするのが、面倒になっていきます…
何かを考えたり、思い出そうとしても…
それらは霧のように、頭の中から、消えていってしまう…
もう何も、考えようとは思わない…
もう何も、思い出そうとは思わない…
頭の中が、真っ白な霧に覆われていくような…
考えていることが纏まらず、ぼやけて消えていく感覚…
頭の中に、真っ白な霧が立ち込めていつて、
貴方の思考がぼやけていくにつれて…
貴方は今よりもっと、心地いい感覚に、包まれていきます。
私の声を聴いていると、貴方の意識は、もっともっと、深いところ…
白い霧の奥深くまで、入っていくことができます。

どこまでも続く、白い霧…どこまでも深く、深い、霧の中…
この深い霧の、向こう側にはね…？
とっても素敵な場所が、あるんです。

(//「ミラージュルーム」、作品キーワードです。)

365 (//流れに対し自然な範囲で、強調してください)
366 そう…その場所の名前は、ミラージュール。

367 この霧の先にある、見渡す限り、どこまでも蜃気楼で出来た…
368 とつても不思議なお部屋…
369

370 そこには何もない、空っぽの空間だけ…

371 訪れる人の心を映し出し、その望みを叶えてくれる。

372 まさに、理想の空間…理想郷です。

373 とても広いその部屋の中では、ふわふわとした心地よさに包まれながら、
374 ただ、幸せな気持ちだけを、味わい続けることができる…
375

376 その部屋の中では、貴方は何にでもなることができるし、

377 どんな望みも、叶えることができる…

378 …そんな、素敵なお部屋。

379 それが、ミラージュール。

380

381 (//「入ることができます」、気持ち強調)

382 貴方が心の奥底で望むなら、

383 貴方はその部屋の中に、辿り着くことができます。

384 そして…

385

386 (//「とても気持ちいい体験」、気持ち強調)

387 そこできつと、とても気持ちいい体験を、することができます。

388

389 私が、その部屋の中へと、導いてあげます。

390 私の心地いい声に導かれて…

391 貴方はその部屋の扉を、ただ、開けるだけ…
392

393 (//「その扉の鍵」、気持ち強調)

394 その扉の鍵は、貴方が深い催眠へ入っていくにつれて、自然と開いていき…

395 貴方は、とっても気持ちが良くて、幸せな体験のできる…

396 蜃気楼で出来た部屋の中に、辿り着くことができます。

397 その扉の鍵を開けるために、貴方はこれから、もっともっと深い世界…

398 深い霧の中へと、入っていくことができます。

399

400

401

402

403

404

405

406

407

408

409

410

411

412

413

414

415

416

417

418

419

420

421 【02 深化】

422 (//中央・近く。)

423 それでは…私とともに、もっと奥へと向かいましょう。

424 立ち込めている、真っ白な霧の中で…

425 ふわふわと揺られている、貴方の体…

426 穏やかに響いてくる私の声に、全身、優しく包み込まれているみたい…

427 私の声に包まれて、とても気持ちいい…

428 私の言葉が、真っ白な霧となって、

429 貴方を柔らかく、優しく包み込んでくれる…

430

431 そんな、気持ちのいい感覚に、身を委ねていると…

432 頭の中に拡がっている霧も、さつきより、もっと、深くなっています…

433 貴方は、この世界で私の声を聞いている限り、とても気持ちいい感覚…

434 深い霧の中で揺られる感覚に、浸っていることができます。

435 私の声を聞けば聞くほど…貴方はどんどん深く、気持ちよく…

436 なっていくことができますから、ね？

437

438 これから、私がいつ数えて、ハイ。と言うと、

439 貴方は今よりもっと深い霧の中へと、落ちていくことができるの…

440 そして、真っ白になった頭の中は、今よりもっと深い心地よさで、

441 満たされていき…より深い催眠の世界へと、入っていきます。

442 …それじゃ、いきますよ？

443

444 (//カウント。1.5秒毎くらいで)

445 (//合間のワードはテンポよく。早口になり過ぎないように)

446 3

447

448 2

449
450 1

451
452 ハイ、

453 落ちる。

454 背中から引つ張られるような感覚とともに、

455 貴方の意識もすうつ…と引つ張られ…

456 ほら、深い、深いところへ向って、落ちていく。

457 私の声に引かれながら、真っ白で心地の良い霧の中へ向かって、

458 ずーんと沈み込むように落ち続ける…

459 深く、深い霧の中を、穏やかな心地のまま、

460 体全体を引つ張られるように、貴方は落ちていく…

461

（//テンポ戻して。ここから）

462

（//テンポ戻して。ここから）

463

464 …ここは、さつきよりも深い所にある、催眠の世界。

465 辺り一面真っ白で、前を見通すこともできない…

466 ひたすら霧に覆われている、ただ、心地いいだけの世界…

467 穏やかな私の声に包まれて、ただ、気持ちいいだけの世界…

468 それが今、貴方の居るところ。

469

470 この霧の中では、私の言葉が、さつきよりも深く、
471 はつきりと、頭の中に響き渡ってきます。

472 そう…私の声が、より深く、優しく響いて…貴方を満たしていく…

473 私の声に包まれて、とても気持ちがいい。

474 真っ白な霧に包まれて、とても、気持ちがいい…

475

476 貴方の今感じている快感は、現実なのかもしれませんし…

477 それこそ、夢や幻のようなもの…なのかもしれません。
478 でも、私の声で体中、満たされている限り、

479 貴方は今感じている気持ちよさに、ずーっと浸っていることができます。

480 私の言葉で、より深く、気持ちよくなるにつれて、

481 貴方の意識は、ゆっくりと、霧の中へ、溶け出していきます…

482 そう。意識が、ふわぁと溶け出して…

483 真っ白な世界の、奥深くに、消えていく…

484 貴方の中にあるものが、ふーんわり…ふわふわ、溶けだしていくと…

485 空っぽになった頭の中は、段々と私の声で満たされていき…

486 益々、ふーんわり、ふわふわとした心地よさに、包まれていきます…

487

488 私が、また数を…数えて、ハイ。と言うと…

489 貴方はさっきの感覚をもう一度、味わうことができますよ？

490 そう…深い、深い霧の中、

491 より深い催眠の世界へ、ずぶずぶと落ちていく感覚…

492 私がカウントを重ねるごとに、

493 貴方は何度でも、この感覚を味わうことができるの。

494 それは、とても気持ちがよくて、幸せなこと。

495

496 …それじゃ、いくわね？

497

498 (//カウント。1秒毎くらいつで)

499 (//合間のワードはテンポよく。早口になり過ぎなうくらいつで)

500 3

501

502 2

503

504 1

505
506 ハイ。落ちる。

507 貴方の意識がすうつ…と、深いところへ落ちていく。

508

509 (//カウント。1秒毎ぐらゐで)

510 3

511

512 2

513

514 1

515

516 ハイ。落ちる。

517 これまでよりも更に深く、真っ白な霧の中…

518 より深い、催眠の世界へ向かって落ちていく。

519

520 (//カウント。1秒毎ぐらゐで)

521 3

522

523 2

524

525 1

526

527 ハイ。

528 落ちる。どんどん落ちる。

529 落ちていくのが気持ちいい…

530 深い霧に満たされて気持ちいい…

531 私の声に満たされて、とても、心地がいい…

532

(//カウント。1秒毎へらうで)

3

533
534
535

2

536
537

1

538
539

ハイ。

540
541

落ちる。更に落ちる。

542

深い、深い霧の中を、落ちていく感覚…

543

気持ちの良い世界へ向かって、落ちていく感覚…

544

545

(//カウント。1秒毎へらうで)

3

546
547
548

2

549
550

1

551
552

ハイ。落ちる。

553
554

落ちていく感覚、気持ちいい感覚を、より深く味わうにつれて…

555
556

貴方を包み込む霧も、より深く…深く、なっていきます。

557

(//カウント。1秒毎へらうで)

3

558
559
560

561 2

562

563 1

564

565 ハイ。落ちる。

566

567 そして、もっともつと心地よく、

568 幸せな世界に、浸っていくことができますからね？

569

570 そう…それは、真っ白な霧の、向こう側の世界…

571 貴方の願いを叶えてくれる、素敵なところ。

572

573 次に数を数え下していくと、

574 これまでで一番深いところへ向って、貴方は落ちていきます。

575 そして、とても穏やかで、幸せに満ち溢れた空間…

576 霧の向こうにある不思議なお部屋の中へと、辿り着くことができます。

577 それじゃ…いくわね？

578

579 (//カウント。1秒毎くらい。少しトーン低めに。ゆったりと)

580 5

581

582 4

583

584 3

585

586 2

587

588 1

589
590 (//以下、トーン低めに。これまでより早口で)
591 ハイ。
592 落ちる、落ちる、落ちる。
593
594 そう、ずーんと落ちていく。
595 貴方の心と体が、深い、深い、霧の中へと向かって、
596 背中から真っすぐに落ちていく。
597 落ちていく感覚が気持ちいい。
598 落ち続ける感覚が、とても気持ちいい。
599 落ち続けながら、貴方の中に残っていたわずかな意識が
600 白い霧の中へと溶け出していき、やがて、完全に消えてしまう。
601 ほら、貴方の意識は全て消え去った。
602 残った心ももうまっさらになっていて、ただ、落ち続ける感覚を味わう。
603 落ち続ける感覚の気持良さを、ただひたすらに、味わい続ける。
604 意識も、心も…何もかもまっさらになった貴方は、
605 これまでで一番深いところへ向かって、真っすぐに落ちていく。
606 ただひたすらに、落ちていく…
607
608 (//少しずつテンポダウン)
609 落ちていく…
610
611 落ちていく…
612 (//同じモード)
613
614 (空白:5秒)
615
616

（以下、トーン低めに。速度は戻して。ここから）

今、貴方の心は、とてもリラックスして、落ち着いています。

そして、貴方はいつの間にか、

とある空間の中に居ることに、気が付きます。

ここは、どこだろう…？

さっきまでと同じく、真っ白で、ぼーんやりとした空間。

深い霧はすっかり晴れ渡っているけれど、

見渡す限り、真っ白で、空っぽな、部屋の中。

部屋の向こうには、真っ白な壁や天井が、ぼーんやりと見えている…

そして、さっきまでの場所とは一つだけ、違うこと…

そう…ここは出入口のない部屋。世界と完全に隔てられた、

何者にも干渉されることのない、不思議な部屋の中。

自分がどういう場所に居るのか、段々と判るにつれて…

貴方の心も段々と、安らいでいくのが感じられます…

どこか懐かしい場所に、帰ってきたような心地よさ…

まるで、自分がここへ来てくれるのを、待っていてくれたような…

そんな心地に、貴方は包まれていきます。

そう…この部屋の名前は、ミラージュルーム。

蜃気楼で出来た、見渡す限り、真っ白な空間…

貴方の望みを叶えるためだけに存在する、

幸せに満ちた空間…貴方と私だけの、理想郷です。

この部屋の中で起こること、この部屋の中で体験することは、

全て貴方自身の体で感じられるし、影響を受けることになります。

この部屋の中に居る限り、貴方はどんなことで、素直に受け入れ、
気持ちよさや幸せを、心の底から、感じられるようになります。

645
646
647
648
649
650
651
652
653
654
655
656
657
658
659
660
661
662
663
664
665
666
667
668
669
670
671
672

673 【03 女体化】

674 （//中央・近く。）

675 …さあ、私の声に、耳を傾けて…？

676

677 とても楽しくて、気持ちがよくて…そして、幸せなこと。

678 これからいーっぱい味わって、幸せな心地に満たされちゃいましょうね♪？

679

680 私の声を聞いて、幸せになればなるほど…

681 私の言葉によるイメージも、それだけより鮮明に、

682 はつきりと、感じられるようになりますよ。

683

684 そして、私の言葉を聞いて、気持ちよくなればなるほど…

685 曖昧だった貴方の意識と体は、

686 貴方の一番気持ちよくなれる姿に、変わっていきますからね。

687

688 ただ、貴方の一番幸せで、気持ちよくなれる姿…と急に言われても、
689 ちょっと困ってしまうかもしれませんから…

690 私と一緒に、イメージしてみましよう？

691

692 今からイメージするのは…貴方の理想の姿をした、女の子。

693 そう、貴方がもし女の子なら、こうなりたいなあ…と思う姿です。

694

695 ほら、その子は、どんなシルエットをしているでしょうか。

696 華奢で可憐な雰囲気、あどけない女の子かな？

697 それとも、スタイル抜群の、成熟した、色気の漂う女の子？

698 それは、貴女自身が、そうありたいと望む姿…

699 本当の貴女、そのものです。

700

701 その女の子は、どんなお顔をしているでしょうか。
702 貴女の理想の、女の子のお顔…
703 くつきりとした、可憐な目鼻立ちに…すべすべの、愛らしいほっぺた…
704 サラサラと伸びる、綺麗な髪の毛…
705 きつと誰が見ても、その可愛さに惚れ惚れしちゃう…♪
706 とびっきりの美少女…それが、貴女のお顔です。
707
708 そんなお顔の、ちょっと下…色っぽいうなじに、少し鎖骨の浮き出た肩幅…
709 両肩から伸びるのは、しなやかで女性らしい、すらりとした両腕…
710 その先には、繊細で、とても可愛らしい、女の子の指先…
711
712 …それから、貴女の両胸。
713 形や大きさは…どんな感じですか？
714 小ぶりで、控えめなおっぱい？
715 それとも、両手から溢れんばかりの、巨乳？
716
717 (//「女の子」、少し強調)
718 どんな大きさでも、男性の胸とは違う…
719 ふんわりと柔らかい、女の子の乳房。
720 その先端には、ぷつくりと膨れた、可愛い乳首が見えますよ…？
721
722 (//「勃起しているみたいですね♪」)
723 (//トーン自体は強調せずに、気持ちうち、楽し気に)
724 あら…？少し、勃起しているみたいですね♪
725 きつと、とても感じやすく、敏感な乳首なんでしょうね？つぶつぶ…
726
727 (//「女の子らしい」、少し強調)
728 おっぱいの下に意識を向けると…

729 女の子らしい下半身のシルエットが、
730 はっきりと、浮かび上がってきます。
731 腰周りは、女性らしく、丸みを帯びていて…
732 太ももからふくらはぎ、つま先にかけての綺麗な脚のラインに、
733 つい、見惚れてしまいますね…

734
735 そして、股間…

736 男性ならおちんちんがあるはずの股間には、何も付いていません。

737
738 そこにあるのは…そう。
739 つるつるの…おまんこ。

740 うっすらとした割れ目の覗く、可愛い女性器です。

741 おちんちんのあるべき場所には、
742 それと判らないほどに小さくて可愛い、クリトリスが、存在するだけ。

743
744 (//「女の子」、少し強調)

745 触ると電気のようにピリピリと快感を発する、
746 女の子の性感帯…それが、クリトリスです。

747
748 そのすぐ下には、女性にしかない、
749 ぶつくりと充血した、割れ目が出来ています。

750 そして、割れ目の内側…貴女の下腹部には、おまんこの入り口から繋がる、
751 女の子の穴…膣と、女の子の一番大切な器官…子宮があります。

752
753 おまんこに何かを入れられて、

754 膣の内側や子宮の入り口を、優しく擦られると…

755 それだけで、とっても気持ちよくて、
756 甘い疼きがどんどん溢れて、堪らなくなってきました…♪

757 女の子だけに存在する、一番弱くて、敏感で…幸せを感じられる所。
758 それが、おまんこです。

759
760 そう…これこそが貴女の、一番幸せで気持ちよくなれる姿。そうですね？
761 知ってか知らずか…貴女はこのミラージルームで、
762 自ら、こうなりたいと願ったんですよ…？

763 そうです…つまり貴女はもう、この部屋の不思議な力で、
764 女の子の姿に生まれ変わっているんです。

765 …そんな風に言われたら、生まれ変わった体のこと…
766 もっと意識しちゃいますよね？

767
768 今の貴女の体。折角ですから、鏡でよく見てみましょうね？
769

770 貴女の目の前に、大きな鏡が現れます。
771 そこに映るのは、生まれたままの恰好で…裸のままで佇む、女の子の姿。
772 それは、今の貴女自身の姿。

773
774
775 これから3つ、数を数えるにつれて、貴女は目の前の女の子が、
776 貴女自身であることを、よりはつきりと、実感することができます。
777 いきますよ？

778
779 3
780 目の前の鏡に映るのは、貴女の理想の姿をした、
781 とても可愛い、女の子。

782 2
783 そう…この鏡は、見る者の心の奥底を、ありのままに映し出す鏡。
784 1

785 そして、貴女自身が、そうありたいと望んでいる姿…
786 一番幸せになれる姿を、映し出してくれる鏡。
787 ハイ。

788
789 そうです…鏡に映っている女の子は、紛れもない、貴女自身の姿です。
790

791 ほら、その証拠に、少し、体を動かしてみましようか。

792 そうすると、鏡の中の女の子も、全く同じ仕草をしてくれますよ？
793

794 貴女が手をゆっくり持ち上げると、

795 鏡の中でも女の子の手が、同じように持ち上がります。

796 指先を口元に近づけて、そっと唇に触れてみると…ほら。

797 ふにっと柔らかい、女の子の唇の感触が、伝わってきますね？

798 そのまま、少し首をかしげて、かすかに微笑むと…

799 鏡の中の貴女も、同じように微笑んでくれます。
800

801 目の前には、とても可愛らしく微笑んでいる、美少女の貴女…

802 それが自分の姿であることを実感してくると、

803 少しずつ、胸が高鳴ってきて…

804 ドキドキ、ワクワクして…♪

805 幸せな気分が、溢れてきちゃいますね？
806

807 さあ…次はもうちょっと、大胆なポーズも取ってみましよう？
808

809 例えば、ほら…

810 少しだけ内股になって、両手を内モモに添えるようにしながら、

811 鏡を覗き込んでみましょう。

812 そうすると、可愛い女の子の顔が、

813 同じようにこちらを見つめ返してきますよ？

814 自分の顔なのに…目が合っただけで、何だかドキドキしちゃいますね？

815

816 そのままちよつとだけ、胸元に目を向けると…

817 二の腕の間から覗く、おっぱいが…つふふ♪

818 何だか、えっちなですね？

819

820 鏡の方に背中を向けて、お尻をくい、っと突き出せば、
821 貴女の可愛らしいヒップラインが、露わになります。

822 そのまま少しお尻を動かすと、鏡の中の貴女も、

823 同じように可愛いお尻を、振り返してくれますよ？

824

825 (編集Efn。リバーブ。交互に左右でpan振り分け)

826 女の子らしいポーズを取るのが、とても楽しい…

827 女の子らしい仕草をするのが、とても心地いい…

828 女の子らしく振舞うのが、とても楽しい…

829 女の子らしく振舞うのが、とても心地いい…

830 心地よくて、何だかとても、幸せな気分…

831 幸せ…心地いい…

832 (編集Efn。1111まで)

833 女の子らしい仕草や、女の子らしい体つきを、

834 貴女がイメージすればするほど…

835 貴女はその姿が自分のものであることを、

836 はっきりと実感することができます。

837 貴女のとびきり可愛いところ。

838 綺麗なところ。

839 そして、えっちなところ…

840 もっともっと、私に見せて下さいね？

841

(編集 E♭。リバーブ。交互に左右で pan 振り分け)

842

女の子の姿でいるのが、とても幸せ…

844

可愛い女の子になれて、とても幸せ…♪

845

幸せで、気持ちがよくて…

846

心の奥底まで、何だかジーンとしてきちゃう。

847

心の奥底まで…何だかジーンとしてきちゃう…

848

(編集 E♭。リバーブ)

849

貴女は、自分が可愛い女の子であることを実感するにつれて…

851

沸き上がる幸福感に、体と心を満たされていきます。

852

853

854

855

856

857

858

859

860

861

862

863

864

865

866

867

868

869 【04 前戯オナニー（エ有）】

870 （／＼中央・近く。）

871 そして同時に、体の芯から熱く…疼いてくるような感覚を、
872 貴女は覚えます。

873
874 熱く、切ない疼きが体の奥からどんどんこみ上げてきて、
875 内側から少しずつ、ふつふつと沸き立つように、体を火照らせていく…
876 熱い…体の奥が、何だか熱くなってくる…
877 頭の芯まで熱に犯されたかのように、段々ぼーっ、としてきて…
878 胸の奥がキュンキュンと疼いて、仕方がなくなってくる…♪

879
880 そう。その熱は…性的快感。

881 女性ならではのえっちな快感に、貴女の体は今、満たされているんです。

882
883 …ほら、目の前の鏡を、見てみましょうか。

884 そこに映るのは、今の貴女の姿…

885 いつの間にか、瞳が潤んで、肌はほんのりと、赤く染まって…

886 火照った体をほのかに震わせながら、

887 湿っぽい吐息を、はぁ…はぁ…と微かに漏らす、鏡の中の女の子。

888
889 ほら…そのまま鏡に向かったまま、ぺたん、と座りこんで…

890 足をゆっくりと、開いてみましょう？

891 座ったまま両足を立てて、ㄢ字の形にゆっくりと、開いていくの…

892
893 そうすると、貴女の割れ目…

894 ぷっくりピンクに充血したおまんこが、丸見えになっちゃいますよ？

895 快感に疼いて、もの欲しそうにしているのが、一目でわかつちゃう、

896 微かに湿り気を帯びた、貴女のいやらしいおまんこ…♪

897
898 触ってみたい…ですか？
899

900 (//「我慢」、少し強調)

901 つふふ…♪まだ、我慢です♪

902 女の子のおまんこは、とっても繊細なんだから…

903 今はまだ、強く弄っちゃだあめ。

904 その代わり、もっともっと体中、焦らしてから刺激してあげると…

905 身も心もト口けちゃうくらい、気持ちよくなれちゃいますからね？

906

907 さあ…そのためにも、全身の感度を、もっともっと高めていきましょう？

908 次は両手で…自分の体を優あしく、愛撫、してみましようね？

909

910 これから私に、「ほら、どうぞ」って言われると、

911 貴女の手はひとりでに、言われた通りに動いてしまいます。

912 だって…そうした方がもっと感度を高められる、

913 もっと気持ちよくなれるって、もう分かっているから。

914 そうですよ？

915

916 それじゃあ、ほら…どうぞ。

917 貴女の両腕がゆっくりと、独りでに、持ち上がっていきますよ…

918 そう、そしてその、滑らかでしっとりとした指先が、

919 お腹の方に向かっていき…貴女の下腹部にそっと触れると、

920 お臍の周りをさわさわと、優しく愛撫し始めます。

921

922 (編集Eで。リバーブ。交互に左右(反転)でpan振り分け)

923 (下のセリフに適宜ダブ)

924 (//左・密着。有声囁き)

925 さわさわ…さわさわ…
926 さわさわ…さわさわ…

927
928 ゾクゾク…ゾクゾク…
929 ゾクゾク…ゾクゾク…

(編集 Ef。 1111111111)

930
931
932 (//中央・近く。)

933 撫でられた所から、甘あい痺れがゾクゾクと拡がって、気持ちいい…♪
934 思わず全身がくねり、お腹の奥にある子宮が、
935 キュン♪と疼いてきちゃいますね？

936
937 このゾクゾクは…女の子の快感のさざ波。
938 体の表面を伝う波は、火照った体の芯まで染み渡っていき、
939 貴女の全身を甘あく痺れさせ、快感に犯していきます…

940
941 そのままお臍の周りを撫でていた指先が、
942 貴女の体中を、じつくりと愛撫し始めますよ。
943 ほら、どうぞ。

944
945 まずはお腹周りの敏感なところを、指が伝っていく。
946 脇腹や、鳩尾。両胸の下側にかけて…
947 甘く優しいタッチでなぞられ続けていると、
948 快感の波が拡がって、体の感度もどんどん上がっていきます。
949 全身を伝う快感は、やがて脳にまで沁みわたっていき、
950 頭の芯まで、ゾクゾクとした快感に犯されていきます…

(編集 Ef。 リバース。交互に左右 (反転) で pan 振り分け)

953 (//左・密着。有声囁き寄りで、感情こめて)

954 さわさわするの、気持ちいい…♪

955 ゾクゾクするの、気持ちいい…♪

956 さわさわ…ゾクゾク…気持ちいい…♪

957 さわさわ…ゾクゾク…堪らない…♪

958 (編集 Ef。 1111まで)

959

960 (//中央・近く。トーン少し戻して)

961 体中愛撫されて、頭の中までトロトロにされちゃった、女の子の貴女…

962 とっても可愛くて、ステキですよ？

963 さあ、もっともっと、女の子の快感に犯されて、身も心もトロトロにされて

964 …

965 …もっともっと、可愛く、なっちゃいましょうね？

966 つふつふ♪

967

968 今度は乳房の周りを、円を描くようになぞってみましょう？

969 ほら、どうぞ。

970

971 指先がまた動く。お腹へ這わせていた指が、

972 独りでに、両胸の方へ登っていつて…

973

974 両方の乳房の外側を、ゆっくり、じっくりと…

975 いやらしく、なぞりだしますよ？

976

977 乳房の周りを中心に、下乳にかけての性感帯を、両指が這い回るにつれて…

978 貴女の柔らかな女の子おっぱいが、甘い痺れに犯されていきます。

979 快感の波紋は、乳房の表面を伝って、奥にある乳腺…

980 更に、その先端にある乳首にまで…

981 胸全体へと、じわじわ染み渡っていきます。
982 ほら…両側の乳首の先を意識してみてください。
983 段々固く、「リリリ」と勃起して…
984 疼きもどんどん、増していったらうの、解りますよね？
985

986 (//情感込めて)

987 乳首がじんじん疼き始めて、もどかしい…
988 じんじん、じんじん…乳首疼いて仕方ない…
989 乳首の疼きが止まらない…♪
990 触りたい…乳首触って、この疼きを鎮めたい…♪
991 乳首弄って、もっともっと、この快感を味わいたい…♪
992

993 (//トーン少し戻して)

994 …っふふっ♪いいですよ？
995 両方の乳首…優しく触ってあげましょうね…♪
996

997 ほら…どうぞ。

998 周りを撫でていた手が、親指と4本の指で、
999 包み込んでいくように開いて…

1000 柔らかな乳房に沿って、ゆっくりと、すばまっていきます。

1001 私の合図で、先端にある、ぷっくりといやらしく膨れた乳首を、
1002 貴女の親指と中指が、軽く抓んじゃいますよ？

1003 ほおら…

1004 どうぞ♪

1005

(編集E♭。リバーブ。交互に左右(反転)でpan振り分け)

1007 (//左・密着。有声囁き寄りで、感情こめて)

1008 きゅっ…♪

1009 (編集Ef。同じまで)

1010

1011 (//少しだけ早口で)

1012 と乳首を抓むと、甘い電気に打たれたように快感が走り、
1013 体がビクン！と震える♪

1014 思わず口から、小さく喘ぎ声が漏れちゃう♪

1015

1016 (//トーン少し戻して)

1017 …っふふっ♪可愛い反応ですね？

1018 今度は乳首、そのまますりすりと優しく擦って、

1019 気持ちよくしてあげましょう？

1020 ほろ…どうぞ。

1021

1022 (編集Ef。リバーブ。交互に左右(反転)でpan振り分け)

1023 (//左・密着。有声囁き。情感込めて。)

1024 すりすり…♪

1025 すーりすり…♪

1026

1027 すりすり…♪

1028 すーりすり…♪

1029 (編集Ef。同じまで)

1030

1031 (//中央・近く。トーン少し戻して)

1032 そのまま優しく抓んだり、さすったり、引っかいてあげたりして…

1033 好きに乳首弄って、もっと夢中になっちゃいましょうね？

1034 でもね…弄る両手には、力を込めることはできません。

1035 優しくて弱々しい指の動きだけで、

1036 甘く切ない快感を味わいながら、ただ、悶え続けるの。

1037
1038 ほおら…軽く乳首弄ってるだけなのに、
1039 切ない疼きがキュンキュン溢れて止まらない♪
1040 思わず全身くねらせて、吐息もどんどん荒くなっていく♪

1041 (編集E♭。少しリバーブ)

1042 (//情感込めて)

1043 だめえ♪
1044 乳首気持ちいいの、だめになっちゃう♪
1045 すりすりだめなの♪
1046 止まらないよぉ♪

1047 (編集E♭。同じまで)

1048

1049 (//中央・近く。トーン少し戻して)

1050 ふふっ…気持ちよすぎて喘ぎ声、出ちゃいそうですか？
1051 いいですよ？いっぱい声、出して下さい？
1052 たとえ声を出せなくても、頭の中で思いつきり喘ぐ自分を、
1053 イメージすればするほど…

1054 体中、もっともっと快感に犯されていっちゃいますからね♪

1055

1056 ほら…どうぞ。

1057 感じて下さい？

1058 両方の乳首を、指が愛撫する度に、

1059 胸から広がっていく、甘くとろけるような快感…

1060 キュンキュンと切ない疼きが頭の中にまで広がって、

1061 貴女の中にある理性が、とろーり、トロトロ…溶けだしていく…

1062 可愛い少女のおっぱいが、少しずつ、女の性感帯として、花開いていく…

1063 それを意識してしまうと、貴女は胸で感じる快感に、

1064 どんどん夢中になっていて…

(//語尾、トーン落として)

…どどんん気持ちよく、淫らになっていく♪

そのまま、乳房への愛撫と、乳首への刺激…

好きなように、繰り返してみましよう？

少しの間、乳首から指を離して…

もう一度、乳輪の周りや、乳房の表面を、

両手で優しく撫でたり、揉んであげたり…♪

乳輪や、乳房への愛撫を続けていると、

乳首で感じていた甘い疼きがどどん膨らんでいって、
胸全体を、もどかしい気持ちよさに犯されていきます…

そうして快感の溜まった乳首を、きゅっと抓むと、

電気のようにピリピリと快感が駆け抜け、体がビクンと跳ねちゃいますね♪
そのまま2本の指で、優しくねっとりと捏ね回したり♪

緩急付けてクリクリっ、としたり♪

先端を爪の先で、カリカリ…カリカリ…と、軽く引っかくようにしたり…♪

胸への愛撫の繰り返しで、切なく焦らされた乳首は、
色んな弄り方をする事で、色んな快感を、貴女に与えてくれます。

乳首と乳房を愛撫する度に、頭の中がぐるぐる回って、
おっぱいの快感だけに満たされていきます。

さあ…女の子おっぱいの気持ちよさ、

心と体で思い切り味わって、溺れちゃいましょうね？

(編集 E♭。リバーブ。交互に左右(反転)でpan振り分け)

1093 (//左・密着。有声囁き寄りで)

1094 なでなで…さわさわ…

1095 乳房が気持ちいい…♪

1096 さわさわ…もみもみ…

1097 乳腺の奥まで気持ちいい…♪

1098 くりくり…くりくり…

1099 乳首が気持ちいい…♪

1100 すりすり…すりすり…

1101 胸全体が、気持ちいい…♪

(編集Ef。1111まで)

1103

1104 (//中央・近く。トーン少し戻して)

1105 …鏡の中には、快感に身悶えながら、

1106 いやらしく胸を愛撫し続ける、えっちな女の子の姿。

1107 貴女の滑らかな指が、可愛く膨らんだ胸を這いまわりながら、

1108 乳首へ、乳房へ…淫らな愛撫を続けています。

1109 そんな自分の恥ずかしい姿を鏡越しに焼き付ける程に、

1110 貴女がおっぱいで感じる快感も、

1111 どんどん膨らんで、大きくなっていきます。

1112

1113 乳首を優あしく抓んだり、さすつたりする度に…

1114 乳房をねっとり撫でたり、揉んだりする度に…

1115 両胸からじーんわりと拡がり続ける、甘い快感…

1116 快感は、体の芯から背筋を通って、足の指先まで…

1117 貴女の全身を犯していきます。

1118 おっぱいの心地よさに頭の中までとろけて、

1119 ふにゃふにゃにされちゃってる、女の子の貴女…

1120

1121 …っふっふ♪

1122 おっぱい触ってるだけなのに、もうすっかり、快感にメロメロね…？

1123

1124 (//「本番」、少し強調)

1125 でもね…女の子の体の気持ちよさは、

1126 これからが本番…なんですよ？

1127

1128 ほら…一旦、ゆっくりと手を止めて、脇に降ろしましょうね。

1129

1130 ゆったりと深呼吸しながら、体の内側に意識を向けてみて？

1131 さつきまで、おっぱいを感じていた、甘く切ない痺れが、

1132 すっかり体中に拡がって、染み渡っているの…感じますよね。

1133

1134 両手…両足の、指の先まで…すっかり全身を満たしている、女の子の快感…

1135 おっぱいを感じていた気持ちいい疼きが、

1136 ゆっくり、じつくりと、渦を巻きながら…

1137 貴女の下腹部、股間の奥へと流れていきます。

1138 そして…貴女の子宮を中心に、おまんこ全体が、

1139 じーんわりと甘く、痺れていきます。

1140

1141 …感じてみて下さい。

1142 キュンキュンと熱を帯びながら…

1143 切ない疼きに苛まれていく、女の子の器官…

1144 疼きが下腹部に溜まって、渦巻いて、じわじわと、膨らんでいくにつれて、

1145 貴女のおまんこは、ヒクヒク…ヒクヒクと、少しずつ、痙攣を始めます。

1146 割れ目の奥から愛液がジュン…とにじみ出て、

1147 入り口からえっちな液体が、

1148 トロトロ…と、太ももを伝って、滴ってきます。

1149
1150 そう…今、貴女が感じているのは、おまんこの快感。
1151 女の子ならではの、快感…♪
1152 貴女の子宮が気持ちよくなりたくて発する、キュンキュンとした疼き…
1153 もっともっと、感じてみましょう？
1154

1155 (編集 E_f。リバーブ。交互に左右(反転)で pan 振り分け)

1156 (//左・密着。有声囁き寄りで。情感込めて)

1157 キュンキュン…♪
1158 キュンキュン…♪
1159

1160 割れ目がヒクヒク、気持ちいい…♪
1161 子宮がキュンキュン、気持ちいい…♪
1162 お腹の奥で熱いのが膨らんで、気持ちいいのが止まらない…♪

(編集 E_f。同じまで)

1163
1164
1165 (//中央・近く。トーン少し戻して)
1166 おまんこを切なく疼かせる度に、甘い痺れがどんどんうねりを帯びて、
1167 下腹部の奥で、渦巻いていきます。
1168 うねるような快感は、下腹部全体を満たし、
1169 貴女の膣の中でどんどん膨らんで、大きくなっていきます。
1170

1171 快感が膨らむ…
1172 甘い疼きがどんどん膨らんで、
1173 おまんこの気持ちいい震えが止まらない…♪
1174 それはまるで、おまんこの奥…膣の中で、熱くて大きいものが、
1175 グネグネとうねりながら、震えているような感覚…
1176

1177 …そう。

1178 まるで、太くて大きい「デイルド」が、

1179 貴女の中でグネグネと蠢いているような…

1180 そんな感覚です。

1181

1182 つふつ♪

1183 ね…イメージしてみて？

1184 貴女の股間に「おちんちん」の形をしたデイルドがずっぽりと入って、

1185 お腹の奥でブルブル、ブルブルと、震えているところ。

1186

1187 貴女の中をとろかすほどの熱を持って、いやらしくうねりながら、

1188 おまんこの中の気持ちいい所…

1189 膣壁（ちつへき）や、お腹側にあるのスポット…

1190 そして、膣の奥にある子宮の入り口を、

1191 ネットリと、優しく刺激してくれる、立派な肉棒。

1192 このデイルドは、私からのプレゼントです♪とっても素敵でしょ？

1193

1194 これから3つ数えて、ハイ、と言うと、

1195 お腹の奥で動いているデイルドの感触を、

今よりもっとリアルに、はつきりと感じられるようになっていきます。

1196 そうすると、貴女が下腹部の奥で感じる快感も、

1197 どんどん増していっちゃんいますからね？

1198 どんどん増していっちゃんいますからね？

1199 お待ちかねの、おまんこの快感…

1200

1201 いっぱい味わって、乱れ狂っちゃいましょう？

1202

3

（//カウント。1秒毎くらゐ）

1203

ほら…意識して？

1204

1205 大きなディルドを咥え込んでいる、貴女のいやらしいおまんこ…
1206 その中をグチュグチュとかき乱す、熱くて固い、肉の感触…
1207 2
1208 貴女の膣壁（ちつへき）、Gスポット、子宮の入り口…
1209 感じる所全てをいやらしく震わせ、擦り上げてくれるソレ…
1210 1
1211 女の子の弱点に、とろけるような快楽を与え続けてくれる…
1212 とっても素敵なおちんちん。
1213
1214 ハイ、どうぞっ♪
1215 下腹部の奥にディルドを感じる度に、
1216 湧き上がる快感もどんどん深く、大きくなっていく。
1217
1218 ね…目の前の鏡に、目を向けてみて？
1219 貴女のおまんこに、黒いディルドがずっぽりと入って、
1220 グネグネ、グネグネと…震えながら、蠢いているの…
1221 ピンクの割れ目をいっぱいに押し広げる真っ黒なソレは、
1222 ヌラヌラと愛液に濡れ（ぬれ）ていて、見ているだけで、
1223 いやらしい快感が更に高まってきちゃう…♪
1224
1225 とても大きくて、固くて…貴女の中をパンパンに満たしながら、
1226 おまんこを刺激し続ける、立派なサイズのおちんちん。
1227 …ふふふっ♪
1228 こんなに太いの咥え込んで、おまんこドロドロにさせちゃうなんて…
1229 貴女、どんどん、えっちな女の子にされちゃってますね♪
1230
1231 ほら…ディルドの感触、もつと感じて？
1232 おまんこの中でディルドが蠢く度に、股間から背中を通して、

1233 頭の天辺まで、熱くて太い快感に貫かれてるみたい…♪
1234 貴女の中でいやらしく蠢く塊を、お腹の奥で感じれば感じるほど…
1235 呼吸もどんどん荒く、激しくなっていく…♪
1236 頭の中がグルグルと回って、気持ちいいこと以外、
1237 何もわからなくなっていく…♪
1238

1239 (編集 E⁶。リバーブ。交互に左右(反転)で pan 振り分け)

(//左・密着。有声囁き寄りで。情感込めて)

1240 ダメえ…♪おまんこ気持ちいい…♪
1241 割れ目がヒクヒク…気持ちいい♪
1242 中がキュンキュン…気持ちいい♪
1243 体がガクガク…気持ちいい♪
1244 気持ちよすぎて、ダメになっちゃうう…♪
1245 気持ちよすぎて、ダメにされちゃうう…♪
1246 気持ちよすぎて、ダメにされちゃうう…♪
1247

(編集 E⁶。1/2ほど)

1248
1249 (//中央・近く。トーン少し戻して)

1250 トロトロと愛液を滴らせながら、
1251 デイルドを美味しそうに咥え込んでいる、貴女のおまんこ。
1252 そして、おまんこの甘い快感に犯されて悶える、貴女の体。
1253 しっとり汗ばんだ乳房と、ぷっくり膨れた乳首が、
1254 更なる熱を帯びて、ジンジンと疼き始める…♪
1255 ふふっ♪またおっぱい、触りたくなってきちゃいましたか？
1256

1257 いいですよ？ゆっくりと手を動かして、
1258 苛めてほしいそうにしている両乳首、触ってあげましょう？
1259

1260 ほら…さっきまでおっぱい弄ってた両手に、

1261 ちよつとずつ、力がこもってきますよ…

1262 貴女の両手は独りでに、おっぱいの方に向かって動いていき…

1263 私の合図で乳首にそつと触れると、そのままきゅっ♪と抓んでしまいます。

1264 抓んだ瞬間、甘く鋭い快感が電気のように全身を流れ、

1265 あんっ♪…つと、口から可愛い喘ぎ声が、漏れちゃいますからね？

1266

1267 ほお…う…

1268 ぐじゅっ♪

1269

1270 (編集 E♭。リバーブ。交互に左右(反転)でpa振分け)

1271 (//左・密着。有声囁き寄りで。情感込めて)

1272 きゅっ♪

1273

1274 きゅっ♪きゅっ♪きゅっ♪

1275 あんっ♪あんっ♪あんっ♪

1276

1277 気持ちいい♪乳首気持ちいい♪

1278 乳首の快感、おまんこに響いて、気持ちいいの止まらないよお♪

1279 (編集 E♭。同じおま)

1280

1281 (//中央・近く。トーン少し戻して)

1282 ふふふっ♪

1283 ほらあ、おっぱいの周りを愛撫してあげるのも、忘れないで下さいっ♪

1284 指の先や手のひらで、優しく撫でたり、揉んだりしてあげると、

1285 乳房の表面からぞわぞわとした快感が響いて、

1286 全身の感度がもつともつと高まっていきます。

1287 おっぱいと一緒に、脇腹や、鳩尾、

1288 お臍の周りをなぞってあげても、いいですからね？

1289 性感が高まりきった女の子の体は、
1290 どこを触っても、気持ちよくなれちゃうんですから♪
1291 好きに触って、快感に溺れちゃいましょう？
1292

1293 (編集Ef。リバーブ。交互に左右(反転)でpan振り分け)

1294 (//左・密着。情感込めて)
1295 おっぱい触るの、気持ちいい…♪
1296 全身撫で回すの、気持ちいい…♪

1297 (編集Ef。リバーブ)

1298
1299 (//中央・近く。トーン少し戻して)

1300 貴女の指が、まるで別の生き物のように、
1301 乳首と両胸、体中を愛撫し続ける。

1302
1303 (編集Ef。リバーブ。交互に左右(反転)でpan振り分け)

1304 (//左・密着。情感込めて)
1305 おまんこかき回されるの、気持ちいい…♪

1306 (編集Ef。リバーブ)

1307
1308 (//中央・近く。トーン少し戻して)

1309 デイルドがいやらしく動きながら、更なる快感を求めて、
1310 貴女の中で刺激を与え続ける。

1311 下腹部全体が、じーんとした快感に、覆われていく。
1312 おっぱいの快感…おまんこの快感…

1313 全身で感じる女の子の快感に、貴女は満たされていく♪

1314
1315 …目の前の鏡には、あられもなく乱れる、とびきり可愛い、女の子の姿…
1316

1317 色っぽい唇からは、あん、あん♪とはしたない声を漏らしながら、
1318 ただ、与えられる快感を受け止め、気持ち良くなり続けるだけの、
1319 可愛いくて淫らな、一人の女の子。

1320 全身、真っ赤に火照らせながら、頬は緩んで、
1321 トローンとした笑みを浮かべている、今の貴女…
1322 つふつつ♪

1323 とつても幸せそうなお顔で、堪らなく素敵ですよ♪

1324

1325 鏡写しで快楽に溺れる自分の姿を、はつきりと目に焼き付ける程、
1326 貴女の心と体は幸せに満たされていきます。

1327 だから、ほら…今、感じているその快感…

1328 女の子の快楽に、もっともっと、酔いしれちゃいましょう？♪

1329

1330 (//ラストへ向けて、段々とテンションアップ)

1331 ディルドがグネグネ動く度に、大きな快感の波が、

1332 おまんこから、乳首、乳房…そして、頭の天辺にまで押し寄せてくる…

1333 体はビクビク、頭はゆらゆら…波に揉まれ続ける…

1334 気持ちいい波と幸せの波で、頭の中まで揉みくちやにされて、

1335 もう何も考えられない…

1336 全身の性感帯が、どんどん高まっていく…

1337 全身が、快感だけになる…

1338 気持ちいいの溢れて堪らない…♪

1339 気持ちよすぎてもう止まらない…♪

1340 もうダメ…限界…♪

1341

1342 (//少し居直って)

1343 つふつつ♪貴女の中で一杯に溢れて、

1344 すぐにでも弾けちゃいそうなくらい、膨らみきった快感…

1345 この快感が弾けちゃったら、どうなるか…おわかりですね？
1346 そうです…

1347 貴女は女の子として、絶頂を迎えてしまいます。
1348

1349 女の子の絶頂。

1350 幸せの波で、体の内側から、ぐぐーっと天高く押し上げられていて…
1351 どこまでも快楽に昇りつめて、降りてこられなくなっちゃうような…

1352 そんな、とびきりの体験を、もうすぐ味わっちゃうんです♪
1353

1354 ほら♪体が女の子イキするの待ちわびて、

1355 ガクガクとした震えが、もう止まらない♪止められない♪

1356 これまでにない快感の予兆に、

1357 頑張って耐えてる貴女…とっても可愛いです♪
1358

1359 私があと10つ数えて、ハイ、と言うと、

1360 貴女は女の子として、絶頂してしまいます♪

1361 おまんこからの快感と、おっぱいからの快感が、

1362 果てしなく膨らんでいって、弾けたとき…

1363 途方もない大きな幸せのうねりに、身も心も飲み込まれて…

1364 涙が出そうなくらいの気持ちよさを味わいながら、貴女はイっちゃうの。
1365

1366 それじゃ、いくわね…？
1367

1368 10

1369 乳首、乳房、乳腺…

1370 胸全体からジクジクとした甘い疼きが、拡がり続ける。
1371 9

1372 疼きは熱を帯びて、どんどん大きく膨らんでいく。

1373 8
1374 おまんこの中でディルドがグネグネと暴れ、貴女の膣、のスポット、
1375 子宮口へと快感を送り込み続ける。
1376 7
1377 繋がっている下腹部と両胸の快感が一気に膨れ上がり、
1378 全身かあっと熱くなっていく。
1379 6
1380 おっぱい熱くて堪らない♪おまんこ熱くて堪らないのお…♪
1381 5
1382 目の前の鏡には、あられない恰好で快感に乱れ狂う、
1383 えっちな女の子の姿。
1384 4
1385 そう、それは、今の貴女自信の姿。
1386 3
1387 えっちな快樂に顔を歪ませ、
1388 今にも限界を迎えちゃいそうな体で悶え続ける、
1389 可愛い可愛い女の子の姿。
1390 2
1391 目の前でチカチカと光が弾けて、快感に歪んでいく。
1392 頭の中が真っ白に染め上げられる。
1393 もうダメえ…♪
1394 1
1395 イク…イっちゃう♪わたしイっちゃう…♪
1396
1397 ハイ♪どうぞっ？♪
1398
1399 (//やや早口めに。ここから)
1400 乳首とおまんこで快感が弾け、全身へと一気に溢れ出す。

1401 溢れ出した快感の波に吞まれて体が大きくビクビクと跳ね、
1402 貴女は女の子として絶頂を迎える！

1403 イク、イク、いっちゃう♪

1404 乳首気持ちいい♪おまんこ気持ちいい♪全身気持ちいい♪

1405 イク、イク、いっちゃう♪

1406 可愛い口から喘ぎ声を漏らしながら、

1407 とろけるような気持ちよさと幸せの波に全身を攫われ、

1408 全身ガクガクと震わせながら絶頂し続ける！

1409 ダメ、イク、またいっちゃう♪

1410 絶頂の波は繰り返し訪れ、

1411 そのたびに貴女は女の子イキの快樂に吞まれてイク♪
1412

(編集E。リバーブ。交互に左右(反転)でpan振り分け)

1413
1414 (//左・密着。テンションと流れは維持したまま)

1415 イク、イク…イクう♪

1416 いっちゃううう♪

1417 (//やや早口めじ。ううまで)
1418

1419 (空白:5秒)
1420

1421 (//以下トラックラストまで。)

1422 (//ゆっくり優しく、言い聞かせるように)
1423

1424 (//中央・近く)

1425 動かしていた両手を…

1426 ゆっ…くり止めながら…

1427 絶頂の、余韻に浸る…

1428 ゆっ…くり…ゆっ…くりと引いていく、快樂の波に揺られながら、

1429 女の子の気持ちよさに、身を委ねる貴女…

1430 女の子の快感って、すごい…♪

1431 女の子の快感って、気持ちいい…♪

1432 女の子として絶頂できて、わたし幸せ…♪

1433 可愛くてえっちな女の子になれて、わたし今、とっても幸せ…♪♪

1434

1435 全身を穏やかな快感に包まれたまま、頭がぼーっとして、良い気持ち…
1436 今はただ、快感に揺られ続ける幸せを、味わい続けていましょう…？

1437

1438 …気が付くと、目の前の鏡も、おまんこに入っていたディルドも、
1439 どこかへ消えてしまっている。

1440 貴女は人恋しくなり、体をゆっくりと横に向けると…

1441 いつの間にか、そばに抱き枕が現れています。

1442 思わず抱き枕に、そっと抱き着くと…

1443 体の奥に残った幸福感が、じわあぁっ…♪と溢れだし、

1444 貴女の心を、幸せ一杯に染め上げていきます…

1445

1446 (編集 E。リバーブ小)

1447 はぁぁ…♪

1448 気持ちいい…♪

1449

1450

1451 女の子の幸せに包まれた貴女の心は、

1452 とっても落ち着いて、温かくて…ポカポカと、いい気持ち…

1453

1454 これから、私が…っ数えて、ハイ。と言うと、

1455 貴女の意識は、ポカポカとした幸せに包まれたまま、

1456 今よりもっと深くて心地のいい世界へと、落ちていきます。

1457 …それじゃ、いきますね？

1458

1459 (//カウント。1.5秒毎へらっど)

1460

1461 3

1462

1463 2

1464

1465 1

1466

1467 ハイ。

1468 落ちる。

1469 幸せな心地に包まれたまま、深くて、暗い…まどろみの世界…

1470 更に気持ちの良い世界へと、意識がすうつ、と落ちていく…

1471

1472 (編集㊦。リバーブ小)

1473 深い、深い世界へと…落ちていく…

1474

1475 落ちていく…

1476

1477

1478

1479

1480

1481

1482

1483

1484

1485 【05 ふた百合えつつふわふわ甘めトーン（E有）】

1486 （□リ系ボイス。ふわふわに溶けて、浮くような感覚のオーガズムへ）

1487

1488 （編集E♭。リバーブ小。ここから）

1489 （以下、トラックチャートから地続きのイメージ。

1490 //中々高音域トーンで、

1491 //ゆっくりと優しく、言い聞かせるように。ここから）

1492

1493 （//中央・近く）

1494 貴方の意識は今、深く深く沈んで、

1495 隅々まで、心地よさで満たされています…

1496 ゆらゆら…ゆらゆら…意識が穏やかに揺られて…

1497 右も左も、上も下も、わからない…

1498 ただ、心地いい感覚だけを、感じ続けている状態…

1499

1500 そう…ここは、とても気持ちのいい、夢の世界。

1501 イメージしたモノなら、何でも現実になる、

1502 理想の世界…そうだったよね？

1503 だからほら…私の言う通りに、イメージがふわぁっと広がっていく…

1504

1505

1506 今、貴女は何かに抱き着いています。

1507 けれど…その感覚は曖昧で、よくわかりません。

1508 感じられるのは、温かくて、心がポカポカと落ち着く、抱き心地だけ…

1509 ポカポカと心の内側から、温かく、包み込んでくれるみたいなの…

1510 まるで女の子のように、すべすべと柔らかく、温かな心地よさ…

1511

1512 やがて、どこからか甘い匂いが漂ってきて、

1513 貴女の鼻をふわりとくすぐります。

1514 甘酸っぱくて、頭の芯までとろけちゃいそうな…

1515 女の子の汗を思わせる、とてもいい匂い…♪

1516 けれど、自分のものとはちよつと違う。

1517 別の誰かの、女の子の匂い…

1518

1519 誰だろう…？ここには、貴女と私、二人しかないのに…

1520

(編集E。リバーブ、ここまで)

1521

1522

(//中央・密着)

1523

1524 …そう。貴女と私、私と貴女。

1525 ここには、二人だけ…

1526 今、貴女が感じているのは…

1527 私の匂い…そして、私の温もり。

1528

(//冒頭からの演技指定、ここまで)

1529

1530

(//以下、トラックラストまで有声囁き寄りの声質で)

(//甘さゼンカイで、感情たっぷりに)

1531

1532

1533

(//左・密着)

1534

1535 つふふつつ♪

1536 捕まっちゃった♪

1537

1538 よめいそ。私の世界へ…

1539 じじじって直に会えて、とっても嬉しいわ。

1540

1541 (//左↓中央・密着。移動しながら)
1542 さっきまでの貴女、とても気持ちよさそうだったから…
1543 もう少しだけ、一緒に居たくなっちゃったの。

1544
1545 (//中央・密着)

1546 この世界はね…貴女が心の奥の奥まで、
1547 私と繋がってくれたとき、その扉が開く場所…
1548 私の理想の、ミラージュルームよ。

1549
1550 私はこの空間の中でしか姿を現せないけど、
1551 この中でなら何だってできるし、何だって、してあげられる。
1552 ここでは、貴女の望みや、想像すること全て…
1553 いいえ…貴女の想像すら超えた気持ちよさを、
1554 たっぷりと味わうことができるのよ。

1555
1556 そう。貴女の心の、奥底にある望み…
1557

1558 (編集Ef。リバーブ)

1559 (//中央・やや近く。情感込めて、切なげに)
1560 可愛い女の子になって、えっちなことをしたい…
1561 可愛い女の子として、一杯に愛されて、満たされて…
1562 女の子として、一杯、気持ち良くなりたい…

1563 (編集Ef。1じいまで)

1564
1565 (//中央・密着)
1566 …そうよね？
1567

1568 っふふっふ

1569 いいわよ？

1570 貴女と私…これから二人で一緒に、
1571 もっともっと、気持ちよくなっちゃいましょう？
1572

1573 (//中央↓左・密着。移動しながら)
1574 ほひ…
1575 こうして互いに向かい合って、ぎゅっ…と、抱きしめ合うと…

1576 (//左・密着)

1577 感じるよね？私の素肌の感触…

1578 すべすべと滑らかくて、少し汗の滲んだ、しっとりとした肌触り…
1579 密着していると、お互いの体温…

1580 じーんわりとした温かみを感じられて、幸せな気持ちになれるの…

1581 胸同士も密着して、ふにゅっ…と柔らかい、おっぱいの感触…

1582 その奥から優しく伝わってくる、心臓の鼓動…
1583

1584 (編集E♫。リバーブ)

1585 (//中央・密着。)

1586 トクン…トクン…

1587 トクン…トクン…

1588 (編集E♫。リバーブまで)

1589 (//左・密着)

1590 互いの鼓動を感じていると、まるで心の奥深くまで、通じ合つみたい…

1591 貴女の心の、奥底の感覚…

1592 胸の奥が、何だかぼーっと熱くなって…

1593 少しずつ、ドキドキとしてきて…

1594 まるで恋をしたときのような、キュンキュンとした気持ち。

1595 体中に広がって、気持ちいい所が、どんどん高ぶってくるの…感じるよね？
1596

1597 鼓動も少しずつ、早くなっていった…

1598 はあ、はあ、と漏れる吐息が、熱くなってきてるの…私にもわかるよ？

1599

1600 (//左↓中央・密着。移動しながら)

1601 ね…こっち向いて？一緒にキス、しましょ？

1602 (//中央・やや近く。最後、行で近づきながら)

1603 頭の中がトロトロにとろけて、何も考えられなくなっちゃうようなキス…

1604 このままネットリと舌を絡め合いながら、二人で溺れちゃいましょ？

1605 ほろ…

1606

1607 (AD:ティープキス。少し激しく。1111から。10秒くらっ//)

1608 (//中央・密着)

1609 んっ…んちゅっ…

1610 んっ…んちゅっ…

1611 んっ…んちゅっ…

1612 んっ…んちゅっ…

1613 んっ…んっ…んむ…っ！

1614

1615 つぶつぶ、柔らかくて、美味しい…♪

1616

1617 ほろ…もっと、ちゅーしょ？頭真っ白になっちゃおう？

1618

1619 (AD:ティープキス。激しく。1111から。20秒くらっ)

1620 (//リストにプレス音)

1621 んっ…んちゅっ…

1622 んっ…んちゅっ…

1623 んっ…んちゅっ…

1624 んっ…んちゅっ…

1625 んっ…んちゅっ…
1626 んっ…んちゅっ…
1627 んっ…んちゅっ…
1628 んっ…んちゅっ…
1629 んっ…んちゅっ…
1630 んっ…んちゅっ…
1631 んっ…んちゅっ…
1632 んっ…んっ…んむ…っ！
1633 …ぶはあっ

1634

(編集E。リバーブ)

1635
1636 (//交互に左右(反転)でpan振り分け。ADキス音にダブ)

1637 (//左・密着。有声囁き。情感こめて)

1638 好き♪

1639 好き♪

1640 大好き♪

1641 大好きで満たされて、胸の奥がキュンキュン…

1642 大好きで満たされて、頭の中がふわふわ…ト口けていく…

1643 気持ちいい…

1644 私を感じる…

1645 私で満たされていく…

1646 頭の中が、私の大好きで一杯になる…

1647 頭の中が、私への大好きで一杯になる…

(編集E。111まで)

1648

1649

(//中央・密着)

1650
1651 貴女の、可愛くとりけたお顔…潤んだ瞳に、柔らかい唇…

1652 みんなみんな可愛くて、大好き♪

1653 大好きな貴女のこと、もっともつと可愛くしてあげたくなっちゃう♪
1654 だから、…ね？

1655 もっともつと私の愛で満たして…私の色で、身も心も染め上げてあげるね♪
1656

1657 (//中央↓斜め左へ・密着)

1658 ねえ、感じて？

1659 貴女の下腹部に、何だかとても熱くて、固いものが、当たっているの。
1660 つふつ♪そう。

1661 それは…私の、おちんちん。

1662 貴女のおまんこにぴったり合う大きさの…

1663 貴女とより深く、愛し合うためのモノよ。

1664 私のこご…ヒクヒクと固く、大きく脈打ってるの、

1665 貴女の肌超しにも、感じるかな？

1666 さつきからね…おちんちん、疼いて疼いて、仕方がないの…♪

1667 すぐにでも、貴女のおまんこ欲しいよお、って…

1668 貴女の中をいやらしくかき乱して、

1669 大好きな貴女を、もっともつと、乱れ狂わせたいよお、って…

1670 疼いて疼いて、仕方がないの♪

1671

1672 (//斜め左↓左へ・密着)

1673 …貴女も、同じよね？

1674 私のこご…意識しちゃってから、子宮がぎゅううつと疼いて、

1675 息もはあはあと、どんどん荒くなっていって、

1676 おちんちん入ってくるの、もう待ちきれなくなってきたってるのよね。
1677

1678 (編集Eで。リバーブ。交互に左右(反転)でpan振り分け)

1679 (//左・密着。有声囁き。切なげに)

1680 お腹の奥が熱い…

1681 子宮が熱い…

1682 おまんこ早く触ってほしい…

1683 おまんこに、早くおちんちんを入れてほしい…

1684 私のモノで、奥までかき回してほしい…

1685 私のモノで、奥まで愛してほしい…

1686 ほしい…ほしい…！

1687 私のモノが欲しくて欲しくて、たまらない…！

1688 私に愛して欲しくて、たまらない…！

1689 それだけで、頭の中一杯に埋め尽くされていく…

1690 それだけで、子宮がキュンキュン疼いて、もう、我慢ができない…

(編集 E。 じつまで)

1692

1693 (//左・密着)

1694 …いいわよ？

1695 私も、早く入れたくて…仕方がないの…♪

1696

1697 (//トーン落として、有声囁きで)

1698 だから、ほら、入れてあげる…

1699

1700 (//左↓中央・密着)

1701 私の手でおちんちん支えながら、貴女のおまんこに、そっと、当てるよ。

1702 (//中央・密着)

1703 先端が、むにっ…と触れるだけで、

1704 トロトロに濡れた割れ目がくぱくぱ、って開いて、いやらしいね…♪

1705 中に入ってくるの、待ちきれなくて仕方がないのね♪

1706

1707 (//少しずつ、快感混じりで)

1708 ほら…このまま、優あしく押し込んであげると…んっ、

1709 おまんこがひとりで、くぱあ…っと、口を開けて、
1710 おちんちんを、ゆっくりと…飲み込んでいっちゃうよ？
1711

1712 (//喘ぎ声混じりで、切なげに)

1713 …っ…んんっ…っ…んんっ…♪
1714

1715 んは、あ…！感じて？貴女の可愛い割れ目を、熱い、大きな塊が、
1716 ちよっとずつ、押し広げていくの…♪

1717 先端が入って入り口が拡がりきると、そのまま貴女の敏感な所…

1718 のスポットや膣壁を、ずりゆずりゆ、ずりゆずりゆ、

1719 擦り上げながら、奥へ…奥へ…

1720 ゆっくり…じっくりと…入って行って…中を満たしていくの。

1721 こうして、じわじわ入ってくる感覚だけでも、堪らなく気持ちいいよね…？
1722

1723 (//少しずつ、落ち着きながら)

1724 そしてほら…もうすぐ…一番奥だよ…

1725 貴女の子宮の入り口…ポルチオに、亀頭の先が優しく触れるの…いくわね♪
1726

1727 (編集 Ef。リバーブ。交互に左右（反転）で pan 振り分け)

1728 (//左・密着。有声囁き。情感込めて)

1729 くちゅっ…♪

1730 (編集 Ef。リバーブ)

1731
1732 (//中央・密着。テンポよく)

1733 触れた途端、子宮から甘い快感が、じわあー…♪っと拡がって、

1734 貴女の体がびくんっ、と跳ねちゃう…♪

1735 おちんちんと触れあう膣の中…そして子宮から、

1736 甘い痺れがふわぁっと拡がり続けて、

1737 下腹部の奥から溢れて、熱い気持ちよさでどんどん満たされていく♪
1738 おまんこ熱くて堪らない♪気持ちよくて堪らない♪幸せで堪らない♪

1739 (編集 E♭。リバーブ。交互に左右(反転)でpan振り分け)

1740 (//中央・近く。有声囁き。情感込めて)

1741 ん、はぁ…っ♪

1742 …好きっ♪

1743 …幸せえ♪

1744 (編集 E♭。リバーブ)

1745

1746 (//中央・密着)

1747 (//少しずつ、落ち着きながら)

1748 つぶつぶ♪

1749 ぜんぶ、はいっちゃったね♪

1750 ぞおお？私と繋がった感触…

1751

1752 …こうやって、入れられたままじっとしているだけでも、

1753 おまんこ熱くて、とろけちゃうみたいに気持ちいいよね？

1754 でもね…女の子えっちの気持ちよさは、まだまだこれからなのよ？

1755

1756 このまま…繋がったまま、私のこと、ぎゅっつと、抱きしめてみて？

1757 そうすると、貴女のおまんこから、

1758 さっきの幸せな快感が、どんどん溢れ出してきて、

1759 全身の感度も、ぐうっ…と高まって、昇りつめていつて…♪

1760

1761 …それだけで、貴女はイっちゃうの♪

1762 ただ繋がってるだけで味わえる、どこまでも広がるような、幸せな絶頂感覚

1763 …

1764 大好きな貴女に送る、私からのとっておきよ♪

私も貴女のこと、思いきり抱きしめてあげるね。

(//中央↓左・密着)

ほら…

こうして、お互いの背中に手を回して…

(編集E。リバーブ小)

(//左・密着。情感込めて)

きゅーうーっ…♪

(//中央・密着。少し早口で)

子宮の奥から幸せの波がじゅわじゅわあ…っ♪と溢れ出し

二人の体を一気に飲み込んでいく…

幸せの波が溢れて、どんどん膨れ上がって、

ゆつくりと渦を巻きながら、貴女の体をゆるやかに、

高い、高い所へ向かって、どんどん押し上げていく。

身も心もどんどん、どんどん昇りつめていき、

幸せの絶頂に身を震わせながら、貴女はイってしまっ♪

ダメ、イクっ…♪ イっちゃうっ…♪

体の痙攣が止まらない♪

甘イキしちゃうの止まらない♪

触れ合う肌と肌から、幸せが溢れて止まらない…♪

イク、イクっ…♪

甘い絶頂感覚に手足の先までビクビク震わせながら、貴女はいき続ける♪

幸せの波で頭の中一杯に満たされ、

目の前を真っ白に染め上げられていく…♪

ただ気持ちいいだけに、染め上げられていく…♪

二人で繋がれた歓びに、心の奥深くまで、満たされていく…

だめえ…イク、イク、イクっ♪ イっちゃうっ…♪

1793 幸せすぎていつちゃうう…♪

1794 (編集Ef。121まで)

1795

1796 (//左・密着。ゆったりと※冒頭に息継ぎ音すこし入れてください)

1797 …ちよつとだけ、落ち着いてきたかな？

1798 入れられたまま、ぎゅうつと抱き合つて、

1799 体をビクビクさせながら幸せイキシちゃう貴女…

1800 …すごいえっちで、可愛いかったね？

1801 つふふっ♪

1802

1803 ねえ…今私たちが居る、この部屋の中…

1804 私たちの発する、えっちな匂いで、すっかり満たされてるの、わかる？

1805 息をゆっ…くりと吸い込むだけで、甘酸っぱくてえっちな香りで、

1806 頭の中、まっしろにトロけて、気持ちいいね…♪

1807 そう…ただ呼吸するだけで、私たちはずーっと、

1808 このえっちで幸せな心地に、浸っていられるの。

1809

1810 ね、このまま…いったばかりで、まだ気持ち良さに震えてる、貴女の体…

1811 私の指でやさしく、撫でてあげる。

1812 指でそっ…と触れると、

1813 そこから、さっきいったときの気持ちよさが、

1814 またじわじわあ…って拡がっていった…

1815 体の力もトローンと、トロけていくみたいに抜けていつちゃうからね？

1816

1817 (//斜め左・密着)

1818 ほろ…

1819 (//中央・密着)

1820 貴女の髪の毛、

1821 首筋を、
1822 二の腕、
1823 脇腹、
1824 背中、
1825 それから、お尻…

(編集E^o。リバーブ。交互に左右(反転)でpan振り分け)

(//左・密着。囁き。ゆつくりと、微妙に調子変えつつ)

(//※前の段落の各部位に差し込みます)

1827
1828
1829 さわさわ
1830 さーわさわ
1831

1832 なでなで
1833 なーでなで

(編集E^o。同じまで)

1835
1836 (//中央・密着)
1837 体の撫でられた所から、力がトロトロ…トロートロ…
1838 手足の先へ向かって、流れて、抜けていく…
1839 撫でられた所から、快感がふわふわ、ふーわふわ…溢れてくる…
1840 気持ちいい…♪
1841

1842 さっきの幸せイキの感覚、また思い出してきちゃうね？
1843 気持ち良すぎて、体モジモジさせちゃって…
1844 腰が独りでに動きだしてきちゃうかな？つふつ
1845 貴女の子宮も、私のおちんちんと触れあいたくて、
1846 すっかり降りてきちゃってるみたい。
1847

1848 つふつ♪いいわよ？

1849 今からおまんこ、一杯可愛がつてあげる♪

1850 そのまま、ゆっくりと、貴女は腰を動かし続けながら…

1851 下腹部の奥で包み込んでるおちんちんのこと、意識してみて？

1852 そうすると、中の気持ちいいところを、おちんちんで擦られる感触…

1853 熱くて、固くて、大きいものを、いやらしく出し入れされる感触を…

1854 今よりもっと、はつきりと。感じられるようになるよ？

1855

1856 ほら…私も入れたまま、腰を押し付けながら、貴女の中…

1857 内側から優しく、擦り上げてあげるね。

1858 (//この1行、少し喘ぎ声)

1859 んっ…んっっ…っ♪

1860

1861 (編集 SE:水音。テンポ遅めに)

1862 ほお、ら。感じて…？

1863 おまんこの中を、

1864

1865 (編集 Ef。リバーブ。交互に左右(反転)でpan振り分け)

1866 (//左・密着。//有声囁き)

1867 グチュ、グチュ…グチュ、グチュ…

1868 (編集 Ef。1111まで)

1869

1870 (//中央・密着)

1871 おちんちんで、

1872

1873 (編集 Ef。リバーブ。交互に左右(反転)でpan振り分け)

1874 (//左・密着。//有声囁き)

1875 くちゅくちゅ…くちゅくちゅ…

1876

(編集 Ef。1111まで)

(//中央・密着)

膣壁全体と、お腹側の、Gスポット…

そして、奥にある子宮の入り口…

女の子の弱い所全てを、いやらしくかき回しながら、

じっくり、ねっとり、優しく擦り上げられる、その感触…

おちんちんの先で子宮の入り口くにくにされる度に、

全身とろけちゃうような気持ちよさと幸せが、

何度も何度も波のように押し寄せてきて、

意識がフワツ、フワツと、浮いちゃうような快感を味わい続けるの。

腰を動かす度に、私達の繋がって、密着している所…

貴女のクリトリスと私の恥骨も、お互いに刺激し合うから…ほら。

二つの快感が溶け合って、もっともおっと、気持ちよくなれちゃうよ？

中を苛められながら、おちんちんの根本でクリトリスを、

ぐりゅ、ぐりゅ…ぐりゅ、ぐりゅ…って、圧迫されると…

ピリピリとした刺激が広がって、快感で体がビクビク震えちゃうね？

気持ちよ過ぎて、つい身をよじらせちゃうの？

イヤ…♪イヤ…♪って可愛く身をよじらせながら、

何とか気持ちいいの、逃がそうとしちゃう？っふふっ♪

(//斜め左・密着)

でも、だーめ♪ほら…

お互い抱きあったまま、そんなに身悶えしちゃったら…ほら。

私たちの胸同士も密着して擦り合ってるから、

おっぱいからも、どんどん気持ちよさが溢れて、広がってきちゃうよ？

ふにふに…むにむに…乳首と乳房がいやらしく擦れ合う度に、

そこから気持ちいいのどんどん溢れて、益々全身ト口けていっっちゃうね♪

1905	おっぱいの甘い快感、クリトリスの鋭い快感…
1906	そして、膣と子宮の痺れるような快感。
1907	3つ同時に味わって、全身もっともっと、気持ちよくなっちゃおうね♪
1908	っふっふっふ
1909	(//中央・密着)
1910	おまんこの中、
1911	(編集 E ^o 。 リバープ。 交互に左右 (反転) で pan 振り分け)
1912	(//左・密着。 //有声囁き)
1913	グチュ、グチュ…グチュ、グチュ…
1914	(編集 E ^o 。 ニじまで)
1915	
1916	(//中央・密着)
1917	クリトリスを、
1918	(編集 E ^o 。 リバープ。 交互に左右 (反転) で pan 振り分け)
1919	(//左・密着。 //有声囁き)
1920	べりゅ、べりゅ…べりゅ、べりゅ…
1921	(編集 E ^o 。 ニじまで)
1922	
1923	(//中央・密着)
1924	乳首と乳房が、
1925	(編集 E ^o 。 リバープ。 交互に左右 (反転) で pan 振り分け)
1926	(//左・密着。 //有声囁き)
1927	むにむに、むにむに、クリクリ、クリクリ…
1928	(編集 E ^o 。 ニじまで)
1929	
1930	(//以降、快感が高まり少しずつ吐息混じりに)
1931	(//斜め左・密着)
1932	っんっっ…っっはぁっ…っはぁっ…

1933 気持ちいい♪気持ちいいね？♪

1934 おっぱい密着させながら、おまんこかき回されるの、
1935 気持ちよ過ぎて、ダメになっちゃうね…？♪

1936 肌と肌で触れ合うだけで、あんなに気持ちよかったんだから。

1937 今の高まりきった体で、こうして弱い所ばかり、
1938 とことん可愛がられちゃったら…

1939 頭の中までトロトロになっちゃうくらい気持ちいいのは、当たり前ね。
1940

1941 (//左・密着)

1942 んんっ♪ほらあ、まだまだよ♪？

1943 おまんこの中擦り上げて、もっともって可愛がつてあげる。

1944 途中でイきたかったら、いつでもイっていいのよ？

1945 その代わり…何度も軽く、甘イきしちゃっても…

1946 どんなに深く、大きくイっちゃっても。

1947 とめてなんてあげないんだから♪…ね？
1948

1949 (編集 E♭。リバーブ。交互に左右(反転)でpan振り分け)

1950 (//左・密着。やや囁き寄りで。テンポよく)

1951 私のおちんちんで奥まで擦られて、

1952 根本でクリトリスをぐりぐりされて、

1953 擦れ合う乳首と乳房から、じわじわと甘い痺れが広がって、

1954 体中を突き抜けていく。

1955 亀頭が子宮の入り口に押し当てられる度に、

1956 おまんこから幸せが溢れて止まらない♪

1957 おまんこの快感、クリトリスの快感…乳首の快感…

1958 全身の快感が混ざり合って、溶け合って、

1959 貴女の中で渦を巻きながら、ゆっくりと、膨れ上がっていく…
1960

(編集 E♭。リバーブ)

1961
1962 (//左・密着。少しゆったり)

1963 …ねえ。

1964 こうして、抱き合ったまま繋がって、

1965 快感を貪りながら、満たされるようなえっちに没頭していると…

1966 感じるよね。お互いの密着している所から、体温や…

1967 心臓のドキドキまでもが…深く、深く響いて、伝わってくるの。

1968 貴女は、私の温もり、私の気持ち…感じてくれてるかな？

1969 私には、伝わってくるよ？貴女の興奮が高まりきって、

1970 身も心もメロメロになるくらい感じて、気持ちよくなってくれてるの…♪

1971 私のモノで、貴女が感じて、悶えて、気持ちよくなってくれてるのが、

1972 私も嬉しくて嬉しくて、堪らないの♪

1973

1974 ほら。こうして、私のモノで満たされながら、

1975 両胸とお腹を、ぎゅっと私に密着させて、

1976 おまんこの内側を、ぐにぐにと突き上げられ続けて、

1977 気持ちよさに溺れる貴女。♪

1978 中を擦られる度にお口から、可愛い喘ぎ声がアンアン漏れちゃって、

1979 もう止まらないね♪

1980 内側からも外側からも私に愛されて、もう堪らなく幸せだよね♪

1981 全身を気持ちいいだけに支配されて、もう、何も考えられないね♪

1982 いいのよ？何も考えられなくなっても♪

1983 私と二人で、もっともっと快感にとろけて、

1984 一緒に乱れて、溺れちゃいましょう？

1985 ほら…っ♪もっと…もっと私を求めて？

1986 可愛い貴女のはしたなく乱れるところ、もっともっと、私に見せて？♪

1987

1988

(AD:喘ぎ声。60秒。控え目、セリフの流れに沿って一定テンポで)

1989 んっ…はあ…ん…んっ…あんっ…ん…あん…
1990 んっ…はあ…ん…んっ…あんっ…ん…あん…
1991 んっ…はあ…ん…んっ…あんっ…ん…あん…
1992 んっ…はあ…ん…んっ…あんっ…ん…あん…
1993 んっ…はあ…ん…んっ…あんっ…ん…あん…
1994 んっ…はあ…ん…んっ…あんっ…ん…あん…
1995 んっ…はあ…ん…んっ…あんっ…ん…あん…
1996 んっ…はあ…ん…んっ…あんっ…ん…あん…
1997 んっ…はあ…ん…んっ…あんっ…ん…あん…

(AD:喘ぎ声。60秒。快感に耐えながらやや激しく。テンポは同上)

1999 んっ…はあ…ん…んっ…あんっ…ん…あん…
2000 んっ…はあ…ん…んっ…あんっ…ん…あん…
2001 んっ…はあ…ん…んっ…あんっ…ん…あん…
2002 んっ…はあ…ん…んっ…あんっ…ん…あん…
2003 んっ…はあ…ん…んっ…あんっ…ん…あん…
2004 んっ…はあ…ん…んっ…あんっ…ん…あん…
2005 んっ…はあ…ん…んっ…あんっ…ん…あん…
2006 んっ…はあ…ん…んっ…あんっ…ん…あん…
2007 んっ…はあ…ん…んっ…あんっ…ん…あん…
2008

(編集E。リバーブ。交互に左右(反転)でpan振り分け)

(//中央・密着。やや囁き寄りで※喘ぎ声にかぶせます)

2010 より深く、愛し合って…より深いところで、一つになるような感覚…
2011 互いの境い目が溶けて、一つになっていくような感覚。
2012 頭の天辺から足の指先まで、快楽と幸せに支配されていく。
2013 余りの気持ち良さに、頭の中がクラクラ、クラクラ揺られて、
2014 前も後ろも判らなくなる。
2015

2016 体のあちこちから快感が生まれ、頭の天辺から足の指先まで、

2017 走り抜けていく…

2018

2019 (//左・密着。有声囁き)

2020 気持ちいい…♪

2021 気持ちいい…♪

2022 おっぱい触れ合うの気持ちいい…♪

2023 クリトリス擦れて気持ちいい…♪

2024 膣の中、出し入れされるの気持ちいい…♪

2025 のスポット押し込まれるの気持ちいい…♪

2026 子宮を押し上げられるの、気持ちいい…♪

2027 おまんこ全部が、気持ちいい♪

2028 おまんこ全部が、幸せ♪

2029 体中全部が、幸せ♪

2030 頭の中全部が、幸せで幸せで堪らない♪

2031 (編集Ef。1111まで)

2032

2033 (//左・密着。少しトーンダウン。吐息混じり)

2034 (//「…そろそろ」から、段々トーンアップ)

2035 私のおちんちんで、おまんこ可愛がられ続けて、

2036 すっかりトロトロにされちゃった、貴女。

2037 女として愛される快樂に、身も心もトロカされて、

2038 フワフワ、フワフワ、幸せな浮遊感を味わい続けて…

2039 もう、何回イっちゃったのかな？♪

2040 …そろそろ私も限界、だから…っ、

2041 最後は、二人で一緒にいきましよう？

2042 貴女の中…一番大切な所に、私の愛をたっぷり注ぎ込んで、

2043 一杯、一杯、満たしてあげるの…♪

2044 (//トーン低め。囁き気味で、強調してください)

2045 …そして…私だけの女の子にしてあげる♪

2046

2047 (//左↓中央へ・密着)

2048 ほら…感じて？

2049 (//中央・やや近く)

2050 子宮から、おまんこから、乳首から。そして全身から、

2051 快感がどんどん膨れ上がって、じつくりと、高みへ登りつめていくよ。

2052 頭の中まで真っ白に満たされて、

2053 目の前でチカチカ、チカチカ、光が弾けだす…

2054 …そう、これまでに一番大きな絶頂が、すぐそこまで迫っているの。

2055

2056 ほら…私が中に出すまで、いっぱいべろちゅー、しててあげる♪

2057 ちゅーされてる間は、ずっとずーっと…

2058 これまでで一番深い絶頂に吞まれて、

2059 貴女はいき続けることができちゃうの♪

2060

2061 (//中央・密着)

2062 それじゃ…いっぱい、いっぱい、味わってね？

2063

2064 (//ねっとり、キスの直前。語尾少し上げてくださーい)

2065 …んはむっ、

2066 (AD:ディープキス。ねっとり。ここから。30秒くらい)

2067 (//中央・密着)

2068 んはむっ、

2069 んっ…んちゅっ…

2070 んっ…んちゅっ…

2071 んっ…んちゅっ…

2072 んっ…んちゅっ…

2073 んっ…んちゅっ…
2074 んっ…んちゅっ…
2075 んっ…んちゅっ…
2076 んっ…んちゅっ…
2077 んっ…んちゅっ…
2078 んっ…んちゅっ…
2079 んっ…んちゅっ…
2080 んっ…んっ…んむっ…っ！
2081 (AD:ディープキス。激しく。30秒くらい//リスト絶頂です)
2082 (//中央・密着)
2083 んはむっ、
2084 んっ…んちゅっ…！
2085 んっ…んちゅっ…！
2086 んっ…んちゅっ…！
2087 んっ…んちゅっ…！
2088 んっ…んちゅっ…！
2089 んっ…んちゅっ…！
2090 んっ…んちゅっ…！
2091 んっ…んちゅっ…！
2092 んっ…んちゅっ…！
2093 んっ…んちゅっ…！
2094 んっ…んちゅっ…！
2095 んっ…んっ…んむっ…っっ…！
2096
2097 (AD:吐息。ディープキスおわり。30秒くらい)
2098 (//絶頂指示後に差し込みます)
2099 んぷはあっ…
2100 はあ…はあ…

2101 はあ…はあ…
2102 はあ…はあ…
2103 はあ…はあ…
2104 はあ…はあ…
2105 はあ…はあ…
2106 はあ…はあ…
2107 はあ…はあ…
2108 はあ…はあ…
2109

(編集㊦。リバーブ。交互に左右(反転)でpan振り分け)

(//中央・密着)

2112 (//以下、早口。絶頂する相手を捲し立てるように。ここから)
2113 おまんこの一番奥まで大きく突き上げられ、
2114 目の前がチカチカと真っ白に染まっていくな。
2115 両乳首と子宮の奥から、大きな快感がドロドロと溢れだし、
2116 貴女の背筋を通して脳まで快感で一杯になる。
2117 全身ガクガクと震わせ、溢れ出る快感に吞まれて、貴女はイってしまふな。
2118 もうダメえ…！イク！イク！
2119 甘い快感と幸せが、どんどん溢れて止まらないな。
2120 おまんこが更なる快感を求めて、きゅんっ！と収縮するな。
2121 おちんちんから精液を絞り取ろうと、腰がガクガク動き続けるな。
2122 腰が動く度に快感の波が重なって、更なる絶頂の波に満たされていくな。
2123 イく！イク！イク！
2124 おまんこの中でおちんちんがビクビク震えて、
2125 熱い精液がドロドロと流れだし、貴女の子宮にかかるな。
2126 お腹の奥がかあっと熱くなり、
2127 途方もなく大きな絶頂の波が次から次へと押し寄せて、
2128 貴女の意識を飲み込んでいくな。

2129 溢れ出る幸せに涙を流しながら、貴女は深い絶頂の波に吞まれていく♪
2130 イくーイくー！イっちゃう♪
2131 ドクドク、ドクドク、
2132 流れ込んでくる精液の快感が止まらない！
2133 中出しされる快感が止まらない！
2134 ダメえ…イく…またイっちゃう♪
2135 また絶頂。イってるのに、まだまだイっちゃう♪絶頂の波が止まらない♪
2136 繰り返し深い絶頂に襲われ、
2137 いきっぱなしの浮遊感から帰って来られなくなる♪
2138 …ほら…これで最後よ？
2139 頭の中まで真っ白になって、一番大きな快感に吞まれてイこうね？
2140 (//語気は荒げず、囁き気味に、強く、言い聞かせるように。)
2141 ほら…ほら…♪ほら♪
2142 イって♪♪♪
2143

(編集 E♭。 1111まで)

2144
2145
2146 (//以下、トラックラストまで、ゆっくりと優しく、言い聞かせるように。)
2147

(編集 E♭。 リバーブ)

2148
2149 (//中央・近く)

2150 深い絶頂の波に、ゆったりと満たされている、貴女…
2151 全身をふわふわ、ふわふわと、穏やかで甘い快感に包まれたまま…
2152 頭の中はただ、ぼーっとして、とても幸せ…♪
2153

2154 やがて、絶頂の波がゆっくり、ゆっーくりと、引いていく…
2155 残るのは、ふわふわとした快感と、幸福感…
2156 そして、私の愛…

2157 一杯に満たされて、気持ちいい…♪
2158 一杯に愛されて、幸せ…♪

(編集 E♭。 1111まで)

2160
2161 (//中央・密着)

2162 …ふふっ♪

2163 すぐく、可愛いイキ顔だったね？

2164 一杯感じて、気持ちよくなってくれてたもんね？

2165 女の子えっちの快感に、もうすっかり、夢中になっちゃったかな？

2166 私の匂い…私の感触…私の温もり…もう、忘れられなくなっちゃったよね？

2167 つふふっ♪

2168 私も、貴女のが好き…♪

2169 貴女の匂いも、貴女の感触も、貴女の息遣いや、温もりまで…

2170 みんなみんな、大好きだからね…♪

2171

(//AD…キス音)。

(//事後のまったり、やや軽めに。ラストにプレス音)

2172
2173
2174 ちゅっ…

2175 んちゅっ…

2176 ちゅっ…っ

2177 んん…

2178 んちゅっ…

2179 ちゅっ…っ

2180 …ぷは、あ

2181

2182 ね…

2183 このまま二人で、繋がったまま…抱き合ったまま、一緒に眠りましょう？

2184

2185 イったばかりの肌と肌を密着させて、ぎゅっと抱き合おうと…
2186 さっきまでの幸せがじわじわっと溢れてきて、また、全身とろけちゃうね。
2187 お腹の奥からは、私のおちんちんと、
2188 精液の温もりが伝わって、貴女の子宮を満たしていく…
2189 じーんわり、じわじわ…温かくて、気持ちいい…
2190 私の温もりに、奥深くまで、満たされて…
2191 身も心も、安らいで、穏やかになっていく。
2192

2193 幸せの余韻に浸ったまま、貴女の身も心も…
2194 ふわふわ、ふわふわ…私の声に包まれて、幸せ…
2195 ふわふわ、ふわふわ…意識がゆっくりと、遠のいていく…
2196 ふわふわ、ふわふわと…幸せな心地に包まれたまま…
2197 穏やかな眠りの世界へと、入っていく…
2198

（編集E。リバーブ）

2200 （//「ふわふわ」4回分、微妙に調子を変えて）
2201 ふわふわ、ふーわふわ…
2202 ふわふわ、ふーわふわ…

（編集E。同じまど）

2204
2205 （//無声囁き）
2206 おやすみなさい…
2207

2208 （AD:呼吸音1。60秒。ゆったりとした寝息）

2209 すーっ…
2210 ふーっ…
2211 すーっ…
2212 ふーっ…

2213 すーっ…
2214 ふーっ…
2215 すーっ…
2216 ふーっ…
2217 すーっ…
2218 ふーっ…
2219 すーっ…
2220 ふーっ…

2221
2222
2223
2224
2225
2226
2227
【06 寝息ループ】

2228 (寝息、60秒。※前トラック末尾の「呼吸音」を素材として流用)
2229

2230
2231
2232 【07 解除】
2233

2234 (編集E。リバーブ)
2235

2236 (//中央・近く)
2237 貴女の意識は今、心地の良い幸せに満たされて、
2238 深い、深い所で、穏やかに眠りについている…そんな状態です。
2239 ふわふわ、ふわふわとした、夢見心地のまま…
2240 何もない空間で、ただ、まどろみに浸っている、貴女。
それじゃあ…名残惜しいとは思いますが…

2241 そろそろ元の世界へと、戻りましょうね。

2242

2243 私の声に導かれて元の世界に戻れば、

2244 貴女の心も体も、すっかり元通りに…

2245 ここへ来る前の状態に、戻っています。

2246 でもね…？貴女が今、感じている気持ち良さや、幸せは、そのまま、

2247 貴女の中に、残しておくことができるの。

2248 また、ここへ来たい…また、私に遭いたい…

2249 そう貴女が望む限り、貴女は何度でも、ここへ戻ってくる…ことができる…

2250 その度に、今よりもっと深く、気持ちの良い…

2251 幸せな体験を、することができるよう？

2252 そう…女の子の幸せを、もっともっと、深く味わうことができるの…

2253 だから安心して、元の世界に帰りましょうね？

2254

2255 これから、私の声で、貴女の催眠を解いていきます。

2256 私が「」から「」まで、数を数え上げるにつれて、

2257 貴女の意識は段々目覚めて、はつきりとしていきます。

2258 そして、ハイ。と言う合図で催眠が解けると、

2259 すっかり元居た部屋の中に戻っていますからね？

2260 それでは、いきますよ？

2261

2262 (//カウント終わりへ向かって、少しずつ元気よく)

2263 1

2264 貴方の肉体が、女の子の体から、いつの間にか、元の体へ…

2265 この世界へ来る前の状態に、戻っている。

2266 2

2267 頭の中にかかっていたモヤが、すうーっと晴れていく。

2268 とても開放的で、清々しい心地に包まれる。

2269 3
2270 貴方は自分の意思で、体を自由に動かすことができる。
2271 そう、貴方の体は、貴方自身のものです。
2272 4
2273 貴方の心と体は、貴方自身のものです。
2274 5
2275 次で貴方は、とてもスッキリとした気分で、催眠から目覚めます。
2276 (編集 E。 ここまで)
2277
2278 ハイ♪!
2279
2280 (//少し落ち着いて)
2281 お疲れ様。
2282 これで貴方は、催眠にかかる前の状態に、戻ってきました。
2283 今日の催眠は、これでお終い…♪
2284
2285 また、気持ちの良い体験がしてみたくなったら…
2286 その時はぜひ、ここへいらして下さい。
2287
2288 貴方だけの理想郷…
2289 ミニージュルームはいつでも、貴方を待っていますから、ね？
2290
2291 ひふっ♪
2292
2293 【Fin】
2294